

# 令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：雇用労働課  
 担当名：障害者・若年者支援担当  
 内線：4538 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B52	大学生のための県内企業魅力発見事業			一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	若者正規雇用化拡大事業費	
事業期間	平成28年度～令和元年度	根拠法令	雇用対策法第5条			宣言項目	06 次代を担う人財育成		
						分野施策	030727 就業支援と雇用環境の改善		
<b>1 事業の概要</b> 県内企業で働くことの魅力を県内大学の学生に伝え、就職先の選択肢となるよう、民間企業と協同して企業参加型授業のカリキュラムを開発し、県内大学への導入を促進していく。 県内企業の社員が授業に参加し、課題を提示。同時に自社の魅力を学生に発信する。 カリキュラムの中で学生が取材した企業情報を冊子にし、就活前の学生に配布。県内企業の魅力を発信する。 また、取材先企業で働く魅力を直接就活生等に伝えるため県内企業紹介イベントを開催する。 (1)大学生のための県内企業魅力発見事業 △4,255千円 補助金等の執行残の減額				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 県内企業の魅力を発見できるカリキュラムの開発・普及（大学への導入補助） 11,678千円 (ア) 補助対象学校数 5大学 (イ) 補助内容 民間教育会社による運営支援、参加企業への研修費、教材費、大学教職員研修費 (ウ) 補助額 1大学当たり4,660千円 (エ) 補助率 10/10 イ 県内企業で働く魅力の発信、就職の促進 11,419千円 県内企業の「はたらく」情報が満載！「企業ガイド」の製作・配布 3,000部 県内企業の魅力を直接伝える「県内企業紹介イベント」の開催 3月 ウ 授業プログラムの効果検証等 48千円 関係・協力機関による研究会の開催 2月 (2) 事業計画 ア 平成30年度 5大学導入補助、15大学実施 イ 平成31年度 5大学導入補助、20大学実施 (3) 事業効果 ・県内企業で働く魅力を早期に学生に伝え、就職先の選択肢とする。 ・学生がカリキュラムを受講することで、在学中に積極的に行動できる人材が育成される。 ・早期にキャリア観を醸成することで、早期離職を防止する。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・民間企業と協同で企業参加型授業のカリキュラムを開発 ・県内経済団体・労働団体と連携し、県内企業の魅力を発信 (5) 補正予算の概要 補助金等の執行残による減額					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10) 大学0									
<b>3 地方財政措置の状況</b> 普通交付税（単位費用） (区分) 労働費（細目）地域雇用対策費 (細節) 地域雇用対策費									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×0.6人=5,700千円									
				財 源 内 訳					
予算額		繰入金						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△4,255	△4,255					0	18,890	
現計額	23,145	23,145					0		